

J A 熊本市女性部活動報告

○第24回 J A 熊本市女性大会・家の光大会

J A 熊本市女性部は2月17日、第24回女性大会・家の光大会を熊本市市民会館崇城大学ホールで開催しました。支部代表が体験発表し、各支部が歌や踊りの出し物を披露。家の光記事活用作品、花・農産物など計54点を展示し、日頃の活動成果を発表し交流を深めました。女性部員や行政、J A 関係者ら約800人が参加。大会申し合わせには「生活文化活動の実践をとおして、生きがいのある豊かなくらしと安心して暮らせる地域づくりをすすめよう」など5つを採択しました。



▲ J A 熊本市女性大会・家の光大会

○温かい味噌汁でお出迎え

熊本城マラソン

J A 熊本市女性部は市内2つの女性組織と「おもてなし隊」を結成し、第5回熊本城マラソン（2月21日開催）でお味噌汁（1万2000食）を振る舞いました。J A 熊本市からは47人が参加し、ゴール会場で完走したランナーを出迎えました。ランナーたちは、温かいお味噌汁と完走した喜びを味わっていました。



▲完走したランナーを出迎えた「おもてなし隊」

○手作りの豚汁をチャリティー販売 売上金を熊本城復興に寄付

J A 熊本市女性部は10月15、16日、熊本城二の丸公園で開かれた「K A B 元氣フェスタ2016」でチャリティー販売をしました。手作りの味噌汁や、とれたての野菜を使った豚汁1200食、新米「くまさんの力」のおにぎり1500食を販売。売上金は全額「熊本城災害復興支援金」に寄付しました。部員約60人が参加。田島イツ子女性部長は「来場者に地産地消をPRして、熊本のシンボルである熊本城の復興を支援したい」と話しました。



▲美味しい豚汁とおにぎりで地産地消をPR

また、3支部（城山・御幸・田迎）が合同でステージイベントに参加。熊本が少しでも元気になればという思いで「365日の紙飛行機」を来場者と一緒に踊りました。



▲ステージイベントで会場を盛り上げました



▲大西一史熊本市長に寄付金を手渡しました

○ハイミセス憩華塾

ハイミセス支部は7月21日、憩華塾・家の光大会を方近公民館で開きました。出水・中島・芳野・天明ハイミセス部会員約70人が参加。九州電力東営業所から「上手な電気の使用方」と題し講演がありました。アトラクションも行われ、参加者は交流を深めました。



▲7グループがアトラクションを披露

○FD21親子研修

FD21（J A 熊本市のフレッシュユビズの愛称）は親子研修を8月4日、飽田支店で開きました。会員ら20人が参加。夏の思い出づくりに、紙ナプキンを使ったデコパージュを体験しました。坂田美穂先生の指導で、バックや缶、お弁当などに、紙ナプキンを糊で貼りつけニスでコーティングして完成。たくさん種類のの中から柄を選んで作り、大人も子どもも楽しい時間を過ごしました。



▲デコパージュで可愛くデザインしたオリジナルバック